

【 第6回バス旅行 】

今年も「山梨、日本一を巡る旅」と題しバス旅行を4月14日(金)に行います。目的地は

① リニア見学センター

時速600kmの超特急！最先端技術を勉強！

② 【昼食】 ほうとう不動

山梨と言ったら…ほうとうです！

③ 富士山世界遺産センター

昨年6月に新設した施設。富士山の魅力が分かります！

④ 忍野八海

言わずと知れた名所。澄んだ湧水を見てリフレッシュ！を巡ります。参加希望の方は、34-7392までご連絡ください。なお、毎回満員御礼につき、満員の際はご容赦ください。



日 4月14日(金)
集合 細井自動車
集合時間 7時20分
帰着時間 17時半(予定)
代金 6,000円(昼食代込)

【 町政報告会 & 杉戸宿めぐり 】

第23回報告会を行います。前回杉戸宿の解説が大人気でしたので、今回は杉戸宿を実際に巡ります。一日で杉戸の現在と昔を知ることができます。是非お越しください！

【 日 】 4月22日(土)

【杉戸宿めぐり】 午後1時より中央公民館集合
(約2時間のコースです。保険代200円)

【報告会】 午後3時より中央公民館(約1時間)

※ 報告会は申込み不要ですが、杉戸宿めぐりは3日前までに34-7392までご連絡ください。



みんなで知ろう！杉戸町

【 大橋よしひさ (36歳) プロフィール 】

- ・ 杉戸町生まれ。杉中、越谷北高校、明治大学卒。 ・ 趣味 読書
- ・ 学習塾・向学館塾長。現在30名が通塾しています。←ホームページ開設
- ・ 消防団(第2分団)所属、商工会青年部加入、地域の一員としても活動しています。

知！ 2,000万円

宿場まつりに関連する費用です。国からの交付金ですが、その効果を見極める必要もあります。

杉戸町議会議員

平成29年3月発行

大橋よしひさレポート

第35号



発行元：大橋よしひさ

自宅：[杉戸町内田 3-9-5 / 34-7392]

e-mail : yoshihisa.ohashi.sugito@hotmail.com



ホームページ開設!!

大橋よしひさで検索!

ブログも更新中!

平成29年度一般会計当初予算、委員会可決!

平成29年度の一般会計予算が、3月10日の予算特別委員会にて可決されました。最終的には、24日の本会議にて採決されますが、来年度のポイントを一足早く皆さまにお知らせいたします。

① プレミアム商品券の発行!

プレミアム率20%の商品券が発行されます。現段階では、一人5万円を限度に2400万円分の商品券を販売する予定です。申し込みはハガキで行います。詳細は5月号の広報に掲載されます。

② 中央幼稚園の保育棟建て替えへ!

中央幼稚園の保育棟の建て替えが平成30年度に行われることになり、そのための設計予算が計上されました。建て替え期間中は閉園する内田保育園を仮園舎として使用する方針です。

③ 歩いてお得、健康マイレージ

専用の歩数計を使って歩いてポイントを貯め、貯まったポイントに応じて「彩の国優良ブランド品」と交換できる健康マイレージ事業が行われます。

これ以外にも様々な事業が行われます。

詳しくは裏面もご覧ください。



建て替えが決まった中央幼稚園

知!

このコーナーでは、杉戸町のミニ情報をお届けします。

大橋よしひさ町政に問う！

＜ 小中学校の統廃合はありうるのか ＞

少子化の進展により小中学校の統廃合・再編を検討する自治体が増えている。宮代町でも「宮代町立小中学校適正配置計画」に基づき、そのあり方について論議を重ねている。杉戸町での小中学校の統廃合・再編の可能性について質問した。

大橋問:現在策定中の「公共施設等総合管理計画」は小中学校の統廃合・再編まで踏み込んでいるのか。

財産管理課長答:教育施設は年少者人口の見込みに基づき適正化を図っていく予定となっているが、統廃合・再編などの具体的な計画には至っていない。

大橋問:宮代町の小中学生はピーク時と比べ 60%以上減少しており、それだけを考慮すると小学校 3 校、中学校 1 校が適正だとしているが、当町の現状は。

教育長答:ここ 10 年で小中学生とも 10%強の減である。生徒数だけを考えると 10 年後は小学校 3 校、中学校 2 校で間に合うのではないかと。

大橋問:学区の変更の検討が平成 30 年度以降行われるというが、それだけでは根本的な問題の解決にならないのではないかと。

教育長答:学区の変更を含めて統廃合についても検討することになるのではないかと。

大橋問:宮代町は平成 22 年から学校の統廃合を検討している。今後の学校配置によりエアコンやトイレの整備方針も影響を受ける可能性もあるので、今からでも検討を始めるべきではないかと。

教育長答:29 年度中に教育委員会としての考えをまとめ、30 年度の当初予算に審議会の予算を計上し検討したい。



第二小学校

(ピーク時は 1405 人、現在 436 人)

大橋問:クラス数・余裕教室と生徒数だけで考えると東中と泉小が一つの校舎でできるが、その可能性は。

教育長答:施設等の面を考えると難しいのではないかと。

大橋問:高小は平成 31 年度に入学する生徒から一学年 1 クラスになる。34 年度には教室的にも一つの学校で間に合うが、西小と高小を統合する考えは。

教育長答:生徒数では文科省のいう適正規模になるので視野には入るのではないかと。

知！ 145 人

杉戸町における高齢者の免許返納者数です。(平成 28 年) 返納者には 5000 円分の巡回バス乗車券が支給されます。

＜ 杉戸宿の今後は ＞

開宿 401 年を迎えた杉戸宿。昨年は 400 年ということもありマスコミに多く取り上げられた。今後の杉戸宿での町おこしに対し、今回は厳しい視点で質問した。

大橋問:草加・越谷・春日部などと連携して効果はあるのか。出汁になってしまうのでは。
商工観光課長答:スタンプラリーの景品の申し込みでは一位となっている。

大橋問:神社や寺院はどこにもあるので杉戸宿ならではの魅力がないと「杉戸に来よう」とならない。杉戸宿ならではの魅力とは。
商工観光課長答:古民家が並ぶ街並み。半田舎・半都会の環境。



愛宕神社の銀杏

大橋問:パワースポットを創設してはどうか。

商工観光課長答:愛宕神社の銀杏、富士浅間神社をパワースポットとしてPRしていく。

大橋問:グルメを「開発する」のではなく「育てる」必要があるのではないかと。

商工観光課長答:メインはたまふわで、杉戸宿の効果を地域に広げるためにサブ的なものとしてグルメ開発していく。

【 他にもたくさん、こうなる 2017 年！ 】

29 年度の予算は昨年度比 5.8%減の約 118 億円となりました。今回は古谷町長第 2 期として最後(次期町長選の出馬は明言をしていません)の予算編成となりました。

このコーナーでは、表面に掲載できなかった主な事業について報告いたします。

【 杉戸小・中学校トイレ改修 】

平成 29 年度に杉戸小のトイレ改修が終了。杉戸中は 29 年度に改修工事の設計、30 年度以降に工事予定。(4,919 万円)

【 みちのご保育園周辺整備 】

水路にフタかけするとともに、下水用ランプを移設し安全性を高めます。工期は未定ですが早期にとりかかります。(1,252 万円)

【 生ごみ処理容器等購入補助 】

家庭から排出される生ごみを減量するために処理容器購入に 1 基 4,500 円までの補助を行います。(12 万円)

【 杉戸宿フランチング化 】

第二流灯工房を杉戸宿魅力発信拠点施設に改築します(6,900 万円)。また、今年も宿場まつりを開催します(300 万円)。

知！ 4,374

杉戸町における個人番号カードの交付数です。(平成 29 年 1 月末現在)